

2018年度 流域圏担い手づくり事例集Ⅱ

'18.7.6 洲崎 燈子

【2018年度の活動案】

「流域圏担い手づくり事例集Ⅱ」の作成に向け、取材を行う。

取材先は主に事例集メーリングリスト、山部会、川部会メンバーの提案を受けて決める。

取材先確定後は取材担当者を決め、担当者は取材同行者をメーリングリスト等で募る。取材時にこれまでの事例集を持参して取材先に渡す。

取材後はレポート作成を行い、レポート集を発行する。

2019年度はじめに開催予定の「流域圏担い手づくり事例集交流会2019」の準備をする。

【スケジュール】

- 1) 取材先の確定（～7月）
- 2) 取材者の募集（～8月）
- 3) 取材、読み合わせ会（9～12月）
- 4) レポート提出（～1月）
- 5) 事例集の完成（～2019年2月）
- 6) 流域圏担い手づくり事例集交流会（2019年4月）

* 交通費等の計算・支払事務は豊田市の株式会社M-easy戸田友介代表、金子優子氏が担当

【事例集Ⅱの取材先候補】 緑：山の関係団体、青：川の関係団体

長野県

飯田市

鶯流峡復活プロジェクト

根羽村

根羽村漁業協同組合

愛知県

愛知・川の会

豊田市

つくラッセル（閉校した小学校を活用した地域活性化事業）

正晴会（一社モビリティビレッジと連携して旭地区の山菜・野菜を町中で直売）

伊熊営農クラブ（MantoMan(株)と連携して荒廃農地の再生＋人材開発）

NPO法人マルベリークラブ中部

（耕作放棄地に桑を植え、日常生活の衣・食・住に関連する品を製作）

すぎん工房（IUターンの女性による地元産食材を使ったお菓子工房）

畦道（中山間地での障がい者の就労と活躍の場づくりをめざす地域活動支援センター）

三州しし守社中（有害鳥獣の骨、角、皮を素材とした雑貨の製作・販売）

萩野自治区

和合自治区

梅坪水辺愛護会

岩本川創遊会

枝下用水120年史編集委員会

原田裕保氏

岡崎市

有限会社オフィスマッチングモウル

奏林舎

ウッドデザインパーク

おとがワ！ンダーランド

安城市

内藤連三氏